

あお み てん
仰ぎ見る天に

加羅古呂庵 一泉

あ お み てん 仰ぎ見る天に

齊藤 博 氏のご依頼により作曲した尺八と箏の二重奏曲です。

「今こそその100年に一度の天の催し物、人間がやりすぎたことに対する謝りと頑張りを表すような、太陽系外縁天体に敬意を表する音楽を期待します。」とのことでしたので、全体を3つの部分に分け、「謝り」「敬意」「頑張りをイメージしてみました。

いまだに新型コロナウイルス感染症の終息は見通せず、もやもやとした気分にとらわれがちになりますが、たまには天を仰いで、太陽系の果ての天体から見る地球を思い浮かべると、その美しい本来のすがたから、明日への元気が生まれ始めるかもしれません。

1尺8寸管

尺八

口 ピ

花雲調子

三・八・巾・
一・六・斗移調あり

三 五 七 九 斗 為 巾

運指、奏法については、適宜工夫していただいでけっこうです。

仰ぎ見る天に

加羅古呂庵 一泉作曲

尺八 $\text{♩} = 72$ in D

箏 *mp*

6 *poco a poco accel.* **A** $\text{♩} = 76$

尺八 *poco a poco accel.* *mp*

箏 *poco a poco accel.* *mp*

11

尺八

箏

16 **B** *poco a poco accel.*

尺八

箏 *poco a poco accel.* *mf*

20 $\text{♩} = 82$ **C** *mf*

尺八

箏 *mf*

尺八 24

箏

D $\text{♩} = 66$ *rit.* *poco a poco accel.*

尺八 *mf* *mp*

箏 *rit.* *mf* *mp* *poco a poco accel.*

37 **E** $\text{♩} = 82$ *f*

尺八 *f*

箏 *f*

42 **F** *mf*

尺八

箏 *mf*

47 $\text{♩} = 76$ **G** *poco a poco rit.* *mp*

尺八 *mp*

箏 *poco a poco rit.* *mp*

52

尺八

箏

57 *rit.* $\text{♩} = 60$ **H**

尺八

箏

mf

rit.

I

62 $\text{♩} = 66$

尺八

箏

mp *mf*

67

尺八

箏

mf

73

尺八

箏

80 **J**

尺八

箏

86

尺八

箏

91 **K**

尺八

箏

mf

96

尺八

箏

102

尺八

箏

L

108 *rit.* $\text{♩} = 58$

尺八

箏

mf 三・八・巾を半音上げ A→B♭

115 **M** ♩ = 116

尺八

箏

f

119

尺八

箏

f さいとうひろしは いっでもげんき コロナにまけずに

123

尺八

箏

ff きん トレきん トレ *f* さいとうひろしは

127 **N**

尺八

箏

ff きんにくじまん きん トレきん トレ ムキムキ *mf*

131

尺八

箏

137

尺八

箏

142

尺八

箏

146 **O**

尺八

箏

f さいとうひろしは しゃくはちふいて しごとみだいすき きん トレきん トレ *ff*

150

尺八

箏

f さいとうひろしは きんにくじまん

154 **P**

尺八

箏

ff きん トレきん トレ ムキムキ *f*

